

公益財団法人伊勢丹奨学会

2025年度（2025年4月1日から2026年3月31日まで）

1. 事業計画

（中期計画）

25年度から給付対象を従来の「学部」から「求める人物像」へ変更することでより広い範囲で当会の趣旨に沿った一定規模の学生を安定的に採用いたします。その上で、奨学生同士や卒業生とのネットワークを持続的に拡げてまいります。各年度では合計人数に差があるため収支は異なりますが、25年度からの5年間累計で中期的収支均衡となる計画です。

（25年度計画）

（1）大学生に対する奨学金の給付

前年度から継続する大学生29名と、当会の奨学金給付規程に則った選考基準により、本年度新たに採用する大学奨学生11名の合計40名に次のとおり奨学金を給付いたします。

1名につき月額 30,000円（年額360,000円） 計 14,400,000円
--

（2）その他目的を達成するために必要な事業

- ・「講演・交流会」を拡充し、在学奨学生に加えて卒業生も招待して開催
- ・「学年別交流会」は1年生向けオリエンテーションに加え、新たに4年生向け交流会など交流を促進するイベントなどを実施

これらの事業等により、奨学生や卒業生、奨学会役員等との交流による縦横の繋がりの構築と、有益な講演等による学生自身の学びを更に深める場を提供いたします。

学生との懇親等の費用 計 1,469,400円
